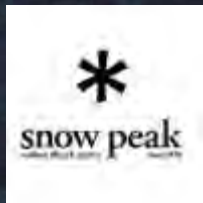


日本のローカルの価値と可能性と課題

—野遊びを活かした地方創生—



スノーピーク地方創生コンサルティング(株)
後藤健市



～自然豊かな地域に新たな価値創造を～

2017年2月1日

株式会社スノーピーク地方創生コンサルティング設立



自然豊かな地域の活性化をコンサルティング、2017年2月1日『株式会社スノーピーク地方創生コンサルティング』設立！

株式会社スノーピーク(代表取締役社長 山井太、本社 新潟県三条市 証券コード7816)は地方創生に関するコンサルティング業務を行う子会社、『株式会社スノーピーク地方創生コンサルティング』を、2017年2月1日に設立致します。これまでアウトドア事業で培ってきた知見を生かし、主に地方自治体を対象にコンサルティング活動を展開しておりましたが、よりスピード感を帯びて新規事業として展開するために子会社を設立致します。これにより自然資源に強みを持つ自治体や団体、企業と協力し、地域社会の発展に寄与することを目指すものです。

【設立会社概要】

名称:株式会社スノーピーク地方創生コンサルティング

所在地:新潟県三条市中野原456番地

代表者の役職・氏名:代表取締役会長 山井太

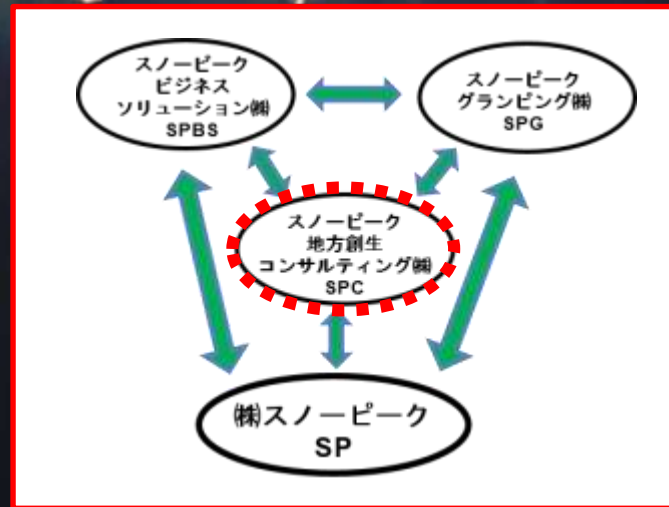
代表取締役社長 後藤 健市

事業内容:主に自治体を対象とした地方創生に関するコンサルティング

資本金:5,000万円

設立年月日:2017年2月1日

大株主及び持ち株比率:株式会社スノーピーク 100%





キャンプフィールドの中にある本社。

グループ本社HeadQuartersは、新潟県三条市の山間の小高い丘陵地帯の約5万坪の広大なフィールドにオフィスと自社製品を取り揃えたストア、さらにそれらのギアを使って実際にキャンプを楽しむ場を併設し、ユーザーの視点や思考、意見を網に身近に感じられる場としています。



The Snow Peak Way

Mission Statement

私達スノーピークは、一人一人の個性が最も重要であると自覚し、
同じ目標を共有する真の信頼で力を合わせ、

自然指向のライフスタイルを提案し実現するリーディングカンパニーをつくり上げよう。

私達は、常に変化し、革新を起こし、時代の流れを変えていきます。

私達は、**自らもユーザーであるという立場**で考え、

お互いが感動できるモノやサービスを提供します。

私達は、私達に関わるすべてのものに良い影響を与えます。

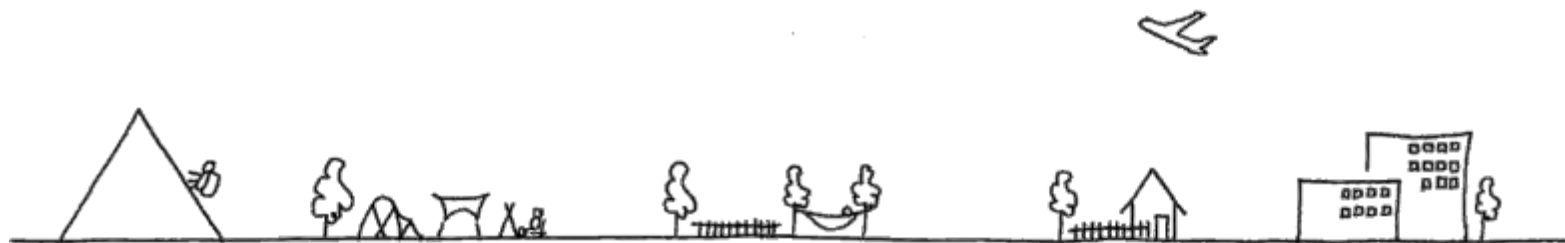
ミッションを中核に据えた経営。

当社はミッションステートメントに基づき、自らもユーザーとして製品を「つくる」ことと、

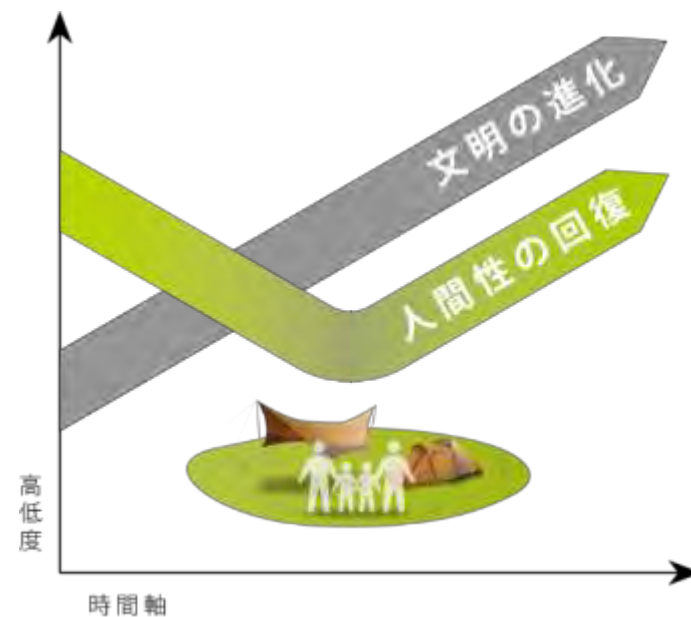
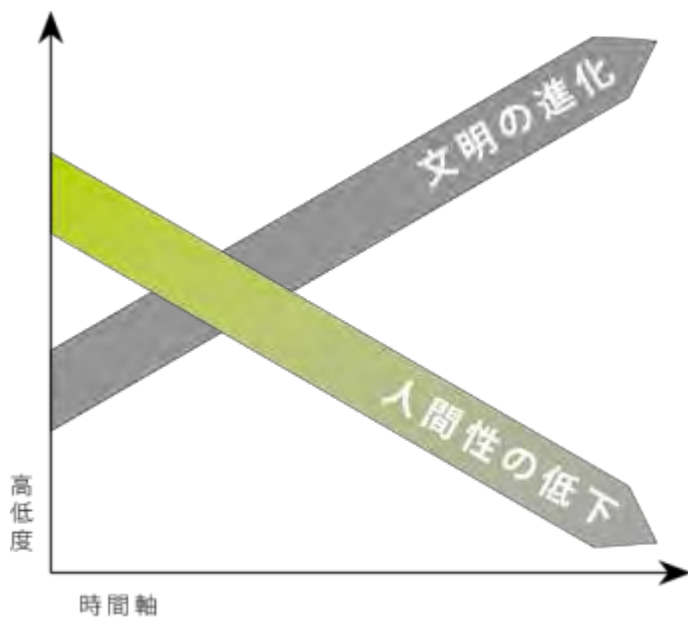
製品の販売を通じてユーザーと「つながる」ことにより、「**自然と人をつなぐ**」、

「**人と人をつなぐ**」市場創造型企業として事業活動を展開しております。

人生に、 野遊びを。



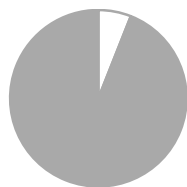
登山・バックパッキング、オートキャンピングの既存事業に加えて、新規事業領域を
総称して野遊びと捉え、人生を通じてお客様にさらに必要とされる存在を目指します。



当社の社会的使命は「人間性の回復」

現代社会は文明の進化が著しい反面、ストレスの増大など人間性の低下が危惧されます。そのため社会構造が複雑化するほど、人間性を回復させたい欲求が高まると当社は考えます。

自然の中で生きる力、家族や友人とのコミュニケーション等、現代社会で失われつつある「**自然と人、人と人とのつながり**」を提案し、実現することが当社の使命です。



Not Camper

様々な分野で**野遊び**（アウトドア）との連携が始まった。

キャンプ等の自然と触れることの価値が、都市への人口集中が進む現代社会の中で見直され、さまざまな分野でそのノウハウやギアの活用が始まっています。

当社は、異業種間アライアンスを通じて非アウトドア市場にモノとコトを提供しています。

原始性

根源性

感動性

解放性

outdoor



共有性

創造性

学習性

応用性



住宅



旅行



オフィス



教育



衣服



外食



自動車



地方創生

※アウトドアに内包される価値

■ 既存事業

- ・アウトドアギア販売
& キャンプ

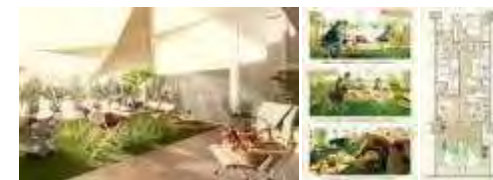


■ 新規事業

- ・アパレル



- ・アーバン
アウトドア



- ・アウトドア
オフィス



- ・グランピング



- ・モバイル
ハウス



- ・地方創生
コンサルティング



スノーピークグループの事業：キャンプ



<キャンプ場>

- ・スノーピークが運営するキャンプフィールド。本社（HQ）がある新潟県三条市を含め4か所で展開。
- ・キャンプ場の運営、設計や監修において、スノーピークがこれまで取り組んできた野遊びのノウハウをもとに地域の価値を引き出し、キャンパーにとって魅力あるフィールドを創成する。



SnowPeak Headquartersキャンプフィールド

住所：新潟県三条市中野原456

約5万坪の草原。天気の良い日は粟ヶ岳や守門岳が美しい姿を見せ、四季折々の風景が楽しめる。周囲の光が入り込まないため、天空に星がきらめく。ストアがあり、実際にフィールドに設営した商品を手にする事で使用シーンに近い形で商品選択が可能。テント等のギアレンタルも行っている。



箕面キャンプフィールド

住所：箕面市下止々呂美962

大阪の中心部から約40分のダム湖湖畔にある90サイトのキャンプフィールド。棚田の跡や個性ある地形を生かした豊かな自然を体感でき、落葉広葉樹が多く新緑から紅葉まで四季の移ろいを楽しめる。「自然館」では、スノーピークの製品を扱うストアがあり、テント等のギアのレンタルも行っている。



奥日田キャンプフィールド

住所：大分県日田市前津江町大野64-1

真夏でも涼しい標高950mにあるキャンプフィールド。ストアをはじめ、青の濃淡が美しい山々の景色が楽しめる森のカフェ、市の図書館から譲り受けた本を草木の匂いを感じながら読むライブラリーなど、誰もが心地いいと感じられる新たな試みも計画中。テント等のギアのレンタルも行っている。



十勝ポロシリキャンプフィールド

住所：北海道帯広市拓成町第2基線2-7

日高山脈・十勝幌尻岳の山麓に位置する自然豊かなキャンプ場。野鳥自然加工の体験施設やパークゴルフ場も併設している。無料で使用できる2つのシャワーや洗濯機も整備、ストアもあり、テント等のギアレンタルも行っている。

スノーピークグループの事業：グランピング



スノーピークグループの事業：アーバンアウトドア



スノーピークグループの事業：アパレル



デザイン性と機能性を兼ね備えた アパレル製品の企画・開発・販売。アウトドアシーンに耐えうる機能性とアーバンシーンでも着こなせるデザイン性を兼ね備えたアパレルを展開。直営店や インストアでもアウトドア製品と連動させ、自然とアーバンをつなぐ役割を果たす。



生活に自然を取り入れたいと思う人は多く、
その思いは企業も同じである。
新しいワークスタイルを実現する。

「OUTDOOR WORK STYLE」



Outdoor Small Office / Third Office



OSO/TO研修サービスで得られること



ビジョン・ミッション

自社・チームのビジョンやミッションについて見つめなおす時間をご提供いたします。むかしを思い描いていた理想や自身やチームの原点を振り返り、一緒に語り合しましょう。



事業アイデア

事業アイデアについて考える時間をご提供いたします。あえて自然の中で行うことで、普段では思いつかないような新しいアイデアが思い浮かぶはずです。



新しい働き方

自然の中で行う、時間と場所にとらわれない働き方をご体験いただけます。従来のオフィスでしかできないと思っていた仕事観を改革し、自社の働く環境を見直すきっかけをご提供いたします。



チームビルディング体験

テントの設営・料理・後片付けは、チームとの共同作業が不可欠です。キャンプを通じて、仲間が思い一つにしてゴールに向かっていくチームビルディングをご体験いただけます。



健康・ストレス解消

鳥の声、風の音などの自然音は、脳波をアルファに誘導し、心身を調和させる効果があります。焚火の炎を見つめながらゆっくり流れる時間をお過ごしいただき、日々の疲れを癒してください。



<人口減少と高齢化>

内閣府総務委員会調査室によると、人口減少と高齢化による過疎化地域に以下の対策を行い、過疎地域の有する多面的・公益的機能の向上を図るとされている。

- ・住民福祉の向上
- ・雇用の増大
- ・豊かな自然環境や景観の形成
- ・自然災害の防止
- ・水源の涵養や食料・エネルギーの供給
- ・二酸化炭素の吸収による地球温暖化の防止等

→ 日本の各地にある個性的で特徴ある優れた景観・環境の維持が、今後の地方創生の重要な解決策となる。



スノーピークは、登山、キャンプ、グランピングのギア販売とプログラム提供を通して、地域の自然を楽しむ事業に取り組んできました。そのノウハウを活用し、地域経済活性化の課題解決の具体的なアクションを「野遊び」を軸に、地域と一体となり、楽しみながら推進していきます。



<現 状>

人口は必ず減る(日本、都市、地方)
国内のパイ(市場)は縮小する。
だから、既存のパイの奪い合いは意味が無い。

※本当は、そんなことは皆わかっている…

でも、解決策が見えないから&賢いから、わからないふりをして、
文句を言い、国や行政に何とかしてもらおうとしている。

やるべきことは…

「パイ(市場)の拡大(新たな人の流れの創出)」

&

「新たなビジネスの創出」

そのためには…

グローバルな視点と視野が必要であり、
さらに…、持続可能(サステイナブル)な
新たな経済の仕組みの構築が必要。

- 自然（山、海、川、）と人との関係
- 畑、牧場、街と人との関係
- 地域の歴史と域内の人と人の関係
- そこにある全てのものやことへの感謝の心

地域にとって

当たり前モノやことの中にある価値を
グローバルな視点で再発見し、
それを「野遊び」で磨く。

「遊びは、人間としての根源的な創造の行為」

野（自然）に身を置いて遊ぶことで、
DNAレベルの記憶が呼び起こされ、
人間性回復スイッチが入る。

そして、
現代社会の様々なしがらみ（ストレス）からの脱却が可能となり、
身体と心のバランスを取り戻すことができる。

これがスノーピークが掲げる「**野遊び**」の本質である。

● 地方創生への効果

- ・文明のまちづくりから、文化のまちづくりへのシフト（便利と豊かさ）
- ・モノとコトの新たな組み合わせのモデル構築
- ・地方にある自然等の新たな活用
- ・都市と地方の新たな人・物・情報・金の流れの創生による活性化
- ・人間性の回復

グローバル時代の地方創生のキーワード

グローバル・バリュー

グローバル・エッジ

<グローバルバリューを生み出す組み合わせ>

地域のこだわりのモノ(食、商品)

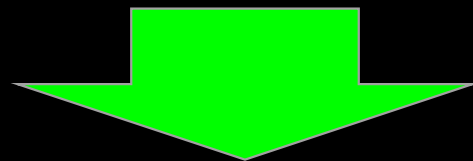
×

地域の歴史・景観・環境など

※その場所から切り離せない価値

×

地域の人(特に大切なのは笑顔)



世界に誇る地方の魅力

地域にあるグローバルバリューを
見つけるための
3つの“場所”キーワード

<場所のコンプレックス>

<場所の匂>

<場所文化>

「量」

Quantity

「質」

Quality

豊かさを...

“モノ”ではなく



“時間”に求める

モノの「量」(有限)から モノの「質」(無限)へ
本当に必要なのは

「モノ豊か」からの脱却であり、「時間豊か」へのシフト！

「モノ」は、人と人、人と場所をつなぎ、
そこに流れる時間の質を高める役割を担っている

(時間の質とは、命の質 = QOL)



モノの「量」や「質」に豊かさを求めるのではなく
自分が過ごす時間(ライフスタイル)の

“質”に豊かさを求める！

<野遊び事例>

“楽しい”と“美味しい”で
場所と人、人と人を繋ぐ



仮設のS級レストラン





いつもの河原が
上質のレストンに！



地域の食を 地域の景観と共に！









凜とした寒さの中、
雪原と青空を
地域の食とともに楽しむ。







雪で冷やし、
氷のグラスで楽しむ



雪原の
フィールド照明



Tokyo Midtown
Lexus City Clamping
with
Snow Peak



snow peak
outdoor lifestyle creator since 1958

Lexus City Clamping at Tokyo Midtown



With Snow Peak

Lexus City Clamping at Tokyo Midtown



With Snow Peak

Lexus City Clamping at Tokyo Midtown



With Snow Peak

Lexus City Clamping at Tokyo Midtown



With Snow Peak

Lexus City Clamping at Tokyo Midtown



With Snow Peak

Glamping program In Tokachi Hokkaido



Tokachi Glamping monitoring program 「The world's best amusing winter in TOKACHI」

< Project period > Feb, 2017

Although each area of Japan has overwhelming and fascinating tourism resources, the locals have not yet realized an attractiveness of their hometown. What is even worse, the allure of those precious resources is being lost and it is unlikely to be passed on to future generations as they have not been making good use of it. Before it is too late, we need to establish a specific leading business model for making the doomed situation better.

The project is operated with our company's refined skills, gear, and Know-how of outdoor. By implementing high-end project, we aim to find a original way of local revitalization in Japan.

As the first step of the action, we suggest midwinter outdoor activities in Tokachi Hokkaido area, and by transmitting information to both home and abroad; it surely attracts tourists and helps increasing an amount of tourists coming to those local areas. Therefore, it vitalizes the regional economy, and will make a locals' negative mind to a positive one at the same time.



1 Open Field
Poroshiri
auto camping site

Midwinter Trial glamping

Tokachi trial gramping (sleepover program) in midwinter tokachi at open field; such as camping site, fields and parks.

- Operation : Snow Peak
- Accommodation : M.H. × 3
- Kitchen : Food truck
- Eating at : F/S tent



2 Hotel Field
Hokkaido Hotel

Accommodation facilities for Invitee

One of the glamping styles, being able to enjoy a fun bit of glamping at either western or Japanese style hotel where they stay. (Available at night)

- Operation : Hokkaido hotel
- Accommodation : Guest room
- Kitchen : Hotel kitchen
- Eating at : F/S tent (Ice bar at the backyard)



3 Garden Field
Tokachi Hills

Glamping showroom

Other style of glamping using gardens and restaurants. A outdoor activity showroom.

- Operation : Tokachi Hills
- Accommodation : none
- Kitchen : Restaurant
- Eating at : 'Field deck' café (unfavorable weather → at the restaurant)





Mobile House (M.H.)



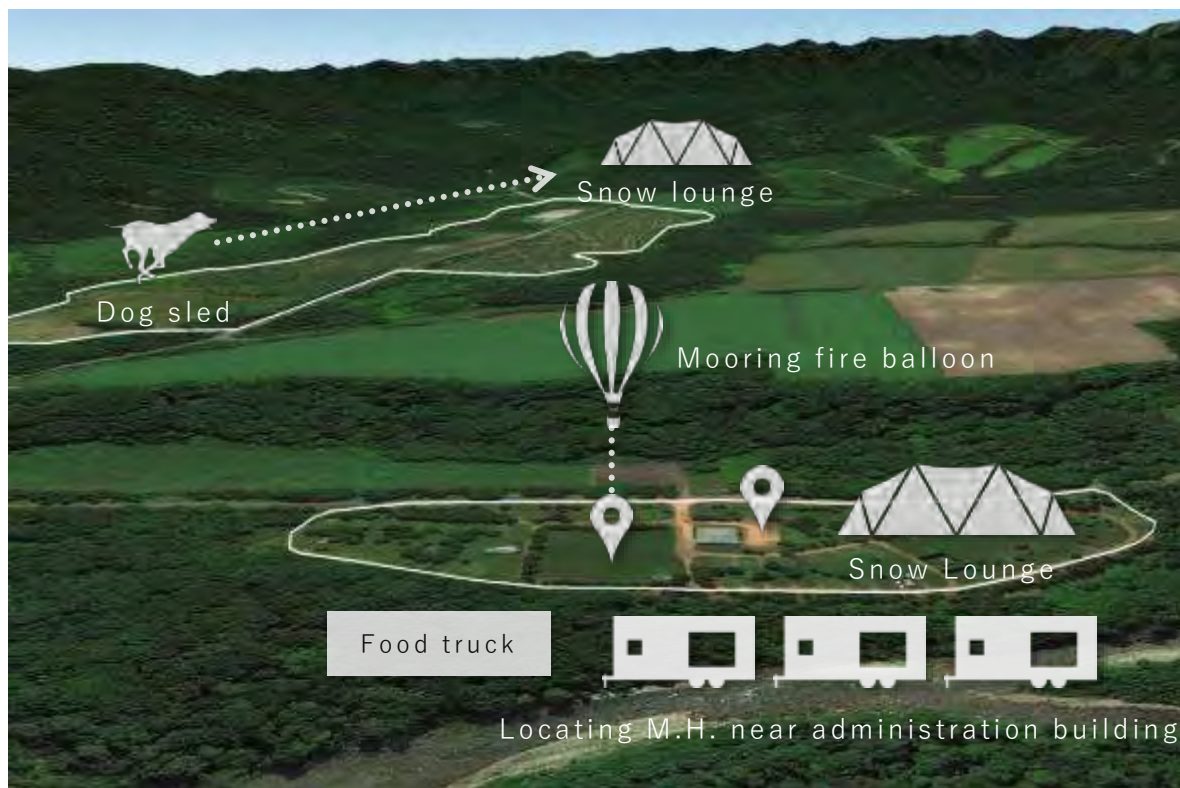
'Field deck'



Land station



Field suite tents



Equipment

- M.H. × 3
- Food truck
- F/S tent, SP 'Land station'
- Wood deck
- Gear and others





Equipment

- 'Field deck' cafe
- Glamping tent
- Wood deck
- M.H. × 2





Equipment

- F/S tent
- Gear and others
- Ivory SP 'land station'
- Ice bar
- Ice glass carving class
- Provide a private room





































Glamping
in
Hakuba Nagano





























Trial Action
in
Hawaii USA













ハレの場づくりで確認したこと…

地域の“たからもの”は、
特別なものでも、新たに作るものでもなく、
自分たちの身近なところにある。(地域の本物)

- 駐車場、空き店舗、空き地、空きビル
- 農作業の邪魔になる防風林。
- 自分たちが働いている畑、工場、機械など。
赤・青・黄色のトラクター、農作業。
工場等の建物や機械、倉庫、作業。
- いつも見ている普通の風景。
平野、山、川、太陽(朝陽、夕陽)、大きな空、白い雲、
空の青さ、月の明るさ、星の輝き、雪原、
木々や野菜の花・色・香り
- 地域の公園、職場(仕事)、などなど…

地域の“**当たり前**”（日常）に新たな価値を見出し、

それを“**デザイン**”し、

人々に**楽しさ**と**感動**を提供することが

大切だということ。

地域活性化において大切なこと

- ・ 何かを楽しむために人は**わざわざ来る**
(ミシュランの星・そば屋)
- ・ **不特定多数**を対象にしてはいけない
(切り売り観光ではリピートしない・地域が育たない)
- ・ **時間の質と「食」**の関係
(豊かな時間を楽しむツールとしての食の位置づけ)

場所と時間と内容を絞り込むことで、どんな地域でも**魅力創造(個性を磨く)**が可能。

過疎地(僻地)の方が個性が強く、魅力がある。



**この魅力を活かすには点を線に、
線を面につないでいくことが必要！**

<グローバル時代の地方創生>

日本の地方にある グローバルバリュー

- 安心・安全な環境とインフラ
- 山・森・川・海・里・畑・道・家・人

地域に**今**ある資源を活用し、
新たな価値を創生していく！
新しい時代を創生していく！
という**意識**と**覚悟**を持った
住民の具体的な**行動**が必要。

まちづくりに必要なストーリー（物語）とは、
地域（人）の**“生きざま”**であり、
それは、
地域での具体的な**“行動”**から生まれる！

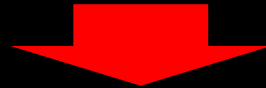
全てのことに於いて大切なのは、
真面目 過ぎない こと、
だから、**野遊び**！

そして…、
心と体の**バランス**がとれた

“たのかっこいい”

こと

楽しくて(自) & かっこいい(他)



地域のプライドを創出する

私が「**楽しい**」にこだわる理由。

- 人は、楽しいことに**自分の意志**で集まる。
- 人は、楽しいことのために**喜んで**時間と金を使う。

例えば、祭り、釣り、スキー、ゴルフ、サイクリング、趣味、飲食など。

遊びは、効率も、損得も関係ない。



<野遊び>

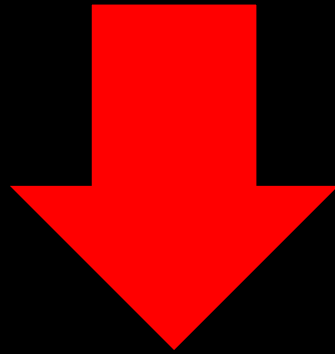
登山やスキーができる有名な山が無くても、
水遊びができる有名な湖や海岸が無くても、
歴史ある有名な神社仏閣やお城が無くても、
大きなビルや高いタワーが無くても、
豪華な遊園地やテーマパークが無くても、

野遊びは、

地域に今ある多様な場所資源とやる気のある人
そして、それを**楽しむ人**がいれば、
どの地域でも始められる。



国家百年の大計

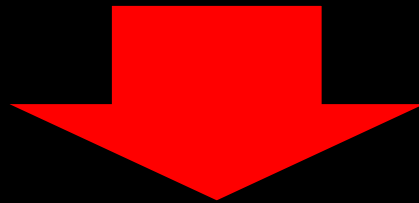


地方百年の大望

<日本再生のキーワード>

野遊び日本

Noasobi Nippon



グローバルトップリゾート

ジャパン

— 私の夢 —

「楽しい」と「美味しい」で場所と人を繋ぎ、

「信頼」と「笑顔」で地域を活性化し、

全ての人の中にある**遊び心**を集めて、

世界を**ハッピー**にしていく！